ソフト事業

事	業	事	務	小	杉丸	LЩì	貴跡	公園	維技	诗管理	費	,							担当	部名	ļ	育委.			
1	72	事業	¥ 名	(文	 [化]	財保	存)											担当部署	課名		で化·ス 9 - 8			***************************************
事	· 一 当	<u></u> 美期	間			年			t 6	年度	45	久 ⁻	7	F I	卋		_			电	1	g - δ -般会i			
		と が 策の:		第						いきと	_			T /	×				_ 予 算	款			A I		***************************************
総合		策名(*******	第	2					めくま						***************************************			异	項		t会教	 	***************************************	
総合計画		策名(2					継承と										目		化財			
画		<u>來 口(</u> 施計画		ਨਾ	無	띠기	<u>كاار</u>			川計画										Н		(109)	ᄺ	具	
根		心 一 :令·要			***			只	旧刀	ום וח															
TIX.		4 4 54	W																						
事業	対象	誰を・	何を	国技	旨定	史跡	[[八/:	杉丸	山遺	跡」公	園及	シ び	ガイ	ダン	ノ ス	施設「	飛鳥.	工人	の館	」の維	持	管理			
事業目的	意図	どのよ 状 態		現丬	犬保	存さ	れて	いる	遺跡	の適切	IJな I	環境	€保全	È											
事業内容	手段	どのよ 方 注						及びな		内の維 ミ施	詩	管理	E												
	類	型区	2 分																						
補																	1 70	⇔ ∓							
助金				1	補助区分 内容(基準単価・補助率等)									_		上限	額								
	補	助内	容																						
	施	設	名													管理									
施設管理																指定									
管		造・『							16	指定管理期間							1								
										年度						類似									
運営	耐	震の	有無					延	床	面積						民間	施設	状涉	t						
	設	備・丼	見模																						
	総	事業	€ 費							内訳 千円)	国	庫支	5出3	金	県	支出金	金		市債		7	その他		一般	財源
				平成	ጀ21ሷ	年度				,		3	平成	 22年	F度	Ę					<u> </u>	· ·成23	 年度	_	
施																					İ	110			
施設等整備	整																								
整	整備内																								
備	内容																								
	谷																								
7				<u>.</u>			5 A H	n Date 7.1																	
その	特	記事〕	百等					こ跡と 8(平)		∓3月8	8 FI)													
他	ניו	10 3. ,	, J	史	亦公	園整	備完	記成後	.,, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , ,</u>	平成6年	Eか	, ら組	詩管		を受	受託し	ている	პ .							

ソフト事業

事業		小杉丸山遺跡公園維持管理費	担业	部名	教育委員会
	事務		=	锂夕	文化・スポーツ課
	事業名	CALLED A DESCRIPTION OF THE STATE OF THE STA	部	짜니	スル スか ノ麻
172	7 K I	(文化財保存實)	署	電話	59-8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	H 29	年度
	11 1示 石	半世	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (施設見学者)	人	1,802	1,803	1,804	100.1	1,802	2,020	
成果指標		人							
標									
活	開館日数	日	227	227	234	103.1	234		
活動指標	小杉丸山遺跡窯焼きフェスティバル 参加者数	人	100	100	126	126.0	100		
標									

			事	業	費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直	接	事	業	費	4,660 千円	4,412 千円	5.3	4,412 千円
	事業									
	業コ	人		件		費	1,088 千円	1,088 千円	0.0	1,020 千円
事	コス	退聯	號手当	引当	金相	当額	160 千円	160 千円	0.0	150 千円
事業費	+									
費		事	業] ;	スト	計	5,908 千円	5,660 千円	4.2	5,582 千円
人	財	国	県	支	出	金	4,140 千円	4,140 千円	0.0	4,140 千円
件	源									
費	内	そ		の		他	千円	千円		千円
	訳	_	般	ţ	財	源	1,768 千円	1,520 千円	14.0	1,442 千円
	当	該	事 務	従事	職員	員 数	0.16 人	0.16 人	0.0	0.15 人
	利	用者	11人	当た	コリコ	スト	3.28 千円	3.14 千円	4.3	
		うち	一般	財源	「ベー	ス分	0.98 千円	0.84 千円	14.1	

評価項目	点数	説 明
必要性	4	国指定史跡公園として整備された小杉丸山遺跡を良好な利用環境を維持し、保存継承を図る。
有効性	3	本市にある二つの国指定史跡のうちの一つ。古代の射水丘陵一帯で行われていた窯業と鉄生産の様子を垣間見ることができる唯一の施設であり希少。
達成度	3	活動指標にある「窯焼きフェスティバル」は県市が実行委員会を組織して行う唯一のイベント事業である。 復元された登り窯での焼成個体数に限りがあり、参加者は定員制となっている。このため参加者数での評価はできないが、参加者の事業に対する意見は概ね良好である。
効率性	4	県の方針により入館者が減少する降雪時の冬季閉館(12~2月)を実施し、所要経費の節減に図っている。

評価結果 (1次) 現行(計画) どおり事業を進めることが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

「窯焼きフェスティバル」事業に用いる復元された登り窯の 老朽化や焼成に熟練者が必要なことなど今後の受託管理 のあり方についての再検討が必要。

評	価結果
(価結果 2次)

ソフト事業

事	業	事務	串田新遺跡公園維持管理費	担当		
1	73	事業名	(文化財保存費)	미기	課名 電話	文化·スポーツ課 59-8093
事	· ************************************	<u>│</u> € 期 間	即 松 左 亩 网和 co 左亩 kg フ 左 亩		^{亀砬} 会計	一般会計
		策の大綱		J′	款	教育費
総合		策名(章)		异 科	項	社会教育費
計		策 名(節)	第 2 節 芸術・文化の継承と創造	科目	目	文化財保存費
画		施計画掲載	無頁個別計画		Н	人们从你们员
根		·令·要綱等	文化財保護法·射水市文化財保護条例			
124		~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	STIENS WILLIAM STIENS WILLIAM STIENS			
事業	対 象	誰を・何を	国指定史跡串田新遺跡公園の管理			
目的	意 図	どのような 状態に	現状保存されている遺跡の適切な環境保全			
事業内容	手段	どのような 方 法 で	・除草、集草、処分、防除についてはシルバー人材センターに委託			
	米百	型区分				
>±	犬只	至区刀				
補助			補助区分 内容(基準単価·補助率等)	_	_	上限額
金	補	助内容				
t在	施	設 名	管理形態 指定管理者名			
施設	塂	<u></u> 造・階 数	指定管理期間			
設管理		築 年 度	改修年度 類似施設状況			
埋運		震の有無				
営			Z /// M IR			
	設	備・規 模				
	総	事業費	財源内訳 国庫支出金 県支出金 市 (千円)	債		その他 一般財源
			平成21年度 平成22年度			平成23年度
施設等整備						
談	整					
整	備					
備	整備内容					
そ	4.4	+7 == -= ^*				
の他	特	記事頃等	国指定 1976年(昭和51年9月20日)			
ی						

ソフト事業

事業	÷ 75	中山初退跡公園維持官埋貨 	担业	部名	教育委員会
	事務事業名		部	課名	文化・スポーツ課
173	尹未口		署	電話	59-8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度			
	1日 1宗 1口	半世	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率	
成	利用者数 設定できる場合 ()	人								
果指	施設点検	回	52	52	50	96.2	52	52		
標										
活	草刈·集草·処分	回	5	5	4	80.0	5			
活動指標	除草剤散布	回	2	2	2	100.0	2			
標										

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	3,607 千円	3,296 千円	8.6	3,901 千円
	事業					
	業コ	人 件 費	1,360 千円	1,360 千円	0.0	1,360 千円
事	コス	退職手当引当金相当額	200 千円	200 千円	0.0	200 千円
事業費	۲					
費		事業コスト計	5,167 千円	4,856 千円	6.0	5,461 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源					
費	内	そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	5,167 千円	4,856 千円	6.0	5,461 千円
	当	該事務従事職員数	0.20 人	0.20 人	0.0	0.20 人
	利	用者1人当たりコスト	-	-		
		うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説明
必要性	4	独立丘陵上に営まれた繩文時代の集落跡。北陸地方における繩文時代中期後葉の標式土器としてとり上げられ、串田新式の名で型式設定されおり、学術上も重要。
有効性	3	丘陵のほぼ全体が指定地で、現状保存されているため、縄文集落と古墳時代の墳丘の立地を体感でき る施設として有効である。
達成度	3	ガイダンス施設は整備されていないが、遺跡の立地や周辺の地形が見渡せる史跡公園としての機能を損なわない維持管理を実施。
効率性	4	当課と富山県文化財保護指導委員の巡視結果を参考に、効率的な除草時期などを決定し、維持管理経 費の節減に努めている。

評価結果 (1次) 現行(計画) どおり事業を進めることが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

今後とも頻繁に巡視を行い、適切な管理を心がけ、利用しやすい環境を維持する。

評価結果 (2次)

補助金事業

事	業	事	務	放生津八幡宮	 『築山保存補	 前助金		担当	部名		委員					
1	74	事業		(文化財保存	= }			当 部	課名		・スポーツ - 8093	課				
事	業	 期	間	開始年度		度 終 了 年 度		署	스타		· 8093 会計					
		<u>************************************</u>			<u> 昭和 57 年</u> れもがいきいき			- 		教育						
総合		策名(章	*************		<u>いもが</u> きらめく						- <u></u> 教育費					
計		ポロ <u>、</u> 策名(質			お·文化の継				目		財保護費					
画		<u>化口、定</u> 他計画提		無	頁 個別計					///	NJ PINAZZZ					
根		令·要綱				、 大市文化財保存事業	費補助郐	金交付要綱								
事業	対 象	交 付	先	放生津八幡宮ス	文化財保存会											
目的	意図	補助目	的	射水市内におけ	ける指定文化則	材の保存継承を図る	こめ									
事業内容	手段	主な活	動	足が危惧される	県指定文化財。市指定放生津の曳山まつりとの密接な関連が窺える伝統行事であるが、継承者不が危惧される。稀少な行事を絶やさないためにも市が関わりを持ちながら指導することが重要なこら、継続的に定額な事業費補助を実施。											
	米石	#1 57	\wedge	団体運営費	責補助	事業費補助	斺	远 設等整備	費補助		政策的補助	助				
	無	型区	汀	格差是正袖	前助	利子補給	7	: の他()				
補助				補助区分		内容(基準単価·補	助率等)			上限額					
金	補	助内	宓	定額補助								千円				
	l.H3	נין נעב		定率補助	<u> </u>					上限額	額は、補助図	区分が「定				
				その他 管理形態							、「その他」					
	施	設	名													
施	ルビ	取又	П				指定管	理者名								
設管		造・階					指定管									
理		築年			改修年			設状況								
運営	耐力	震の有	無		延床面	積	民間施	設状況								
百	設	備・規	模													
	総	事業	費		財源内記 (千円	`	支出金	市債		その)他 —	·般財源				
				平成21年度		平成22年度				平成	23年度					
施設等整備	整備内容															
その他	特;	記事項	等	市指定 1967年 県指定 1982年	E(昭和42年9月 E(昭和57年1月	月30日 昭和57年1月 月18日)	18日指:	定解除)								

補助金事業

事業	# 25	放生津八幡宮築山保存補助金	担业	部名	教育委員
	事 務		ᆿ	钾夕	文化・スポーツ課
474	事 業 名		部	マロ	又心 ヘか ノ麻
174	, н		署	電話	59 - 8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	
	1日 1宗 1二	丰世	実績	目標	実績	達成率	目標	
成	利用者数 設定できる場合	人						
成果指標	保存会員(氏子)数	世帯数	2,929	2,929	2,892	98.7	2,892	
標								

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	18 千円	18 千円	0.0	18 千円
	事業	(補助金交付件数)	(1件)	(1件)	0.0	(1件)
	業コ	人 件 費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事		退職手当引当金相当額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
事業費						
費		事業コスト計	174 千円	174 千円	0.0	174 千円
人	. 財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源					
費		そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	174 千円	174 千円	0.0	174 千円
	当	該事務従事職員数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者1人当たりコスト	-	-		
		うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説明									
妥当性	4 戦国時代(天正年間)から伝承されるといわれ、県指定文化財の特に保護が必要な行事であり、後継承する責務を負う所有者及び管理団体への補助は妥当である。										
有効性	4	補助金交付事務の遣り取りの中から継承についての問題点や現状を捉えることができる。									
効率性 2 事業費に占める補助金額は少額であるが、継承に対する支援の意義は大きい。											

評価結果 (1次) **B** 補助率及び上限額の見直しが必要

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

県内にあっても古い民俗行事の姿を残す貴重な行事。 妥当性・有効性の観点から継続して補助することが必要であり、担い手の育成等の諸課題の解決に向けた補助金額 の検討を要する

評価結果 (2次)
(2次)

補助金事業

事	事業事務				専念寺傘松保	存補	 功金				担当	部名					
1	75	事	業	名	(文化財保存	 ≱ ≀					担当部	課名					
		<u>+</u> #		88			40 左座	10 7 T	Ė.		署	電話		3			
事	業			間畑	開始年度			終了年		-	予	会計					
総		策の					1きいきと				算 科	款	教育費 社会教育	#±			
合計		策名															
圖			6 (即) 第 2 即 云桁・文化の経承と創造										文化財保証	隻貸			
		を計画 のここ			無	貝 1	固別計画										
依		令·勥	左 糾	一													
事業	対象	交	付	先	専念寺												
目的	意図	補助	目	的	射水市内におけ	射水市内における指定文化財の保存継承を図るため											
事業内容	手段	主な	活	動	松枯れを防ぐた 冬季の雪囲い	松枯れを防ぐため、防除と「傘松」の形状を維持・保存するための剪定及び支柱補強。 冬季の雪囲い											
	w				団体運営費	補助	1	 業費補助		施設等	整備費	責補助	政策	的補助			
	類	型	X	分	格差是正確]子補給		その他()			
補品					補助区分			內容(基準単位	i·補助率	等)			上图	 很額			
助金					定額補助								45 千円				
312	補	助	M	台	定率補助								上限第1十二	補助区分が「定			
					その他							客	質補助」、「その	の他」のみ記載			
									管	理形態	Ę						
施	施	設		名				指定管理者名									
設	構	<u></u> 造 ·	階	数						管理期間							
設管理		築				改修	 多年 度		類似	施設状況	7						
理運営	耐	震の	有	無		延月	面 積		民間	施設状況	7			*			
曾	設	備·	規	模													
	443	事	┄	弗		則	,	国庫支出金	県支出	金	市債		その他	一般財源			
	inu		*				(千円)										
旃			_		平成21年度			平成22	年度				平成23年原	芰			
施設等整備																	
等	整備内容																
整備	内																
l/Ħ3	容																
										<u> </u>							
そ																	
の他	特	記事	項	等	県指定1965年(I	诏和40	年1月1日)指定									
吧																	

補助金事業

	事業	# 25	导心于举忆休仔佣助壶	担业	部名	教育委員会
ı		事 務		ⅎ	鲤夕	文化・スポーツ課
١	475	事 業 名		部		文化 スか ノ麻
	175	4 V	(文化財保存實)	署	雷話	59 - 8093
				百	电叩	3 3 0 0 3 3

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	
	1日 1宗 1二	丰世	実績	目標	実績	達成率	目標	
成	利用者数 設定できる場合	人						
成果指標	害虫駆除	回	5	5	5	100.0	5	
標								

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	45 千円	45 千円	0.0	45 千円
	事業	(補助金交付件数)	(1件)	(1件)	0.0	(1件)
	業コ	人 件 費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事	コス	退職手当引当金相当額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
事業費	۲					
費		事業コスト計	201 千円	201 千円	0.0	201 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源					
費	内	そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	201 千円	201 千円	0.0	201 千円
	当	該事務従事職員数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者1人当たりコスト	-	-		
		うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説明
妥当性	4	地域を代表する天然記念物として指定し保護対象とした県指定文化財であり、後世に継承する責務を 負う所有者及び管理団体への補助は妥当である。
有効性	補助することにより市と一体となり文化財を守るという認識を持ちながら、保存継承へ取り組んでもらえる意義は大きい。	
効率性	2	事業費の約3割程度補助を有効に活用し保存を図っている。

評価結果 (1次) **B** 補助率及び上限額の見直しが必要

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

県の指定用件となっている傘状の樹冠を維持するため、 継続して補助することが必要であり、今後もモニタリングを 踏まえた保護措置と補助内容の検討を図る。

評価結果 (2次)

補助金事業

事	業	事	務	串田ひいらぎ保存	字補助金				担当	部名					
1	76	事業	名	······ (文化財保存費)					担当部	課名					
事	, 3	期	間									3			
_		<u>************************************</u>			がいきいきる		又		一予	款	一般会計 教育費				
総合		策名(重			がきらめくま				 算 科	項	社会教育				
合計		策 石(<u>f</u> 策 名(f		第 2 節 芸術・	目	文化財保記									
画		を <u>ロ(B</u> を計画を		,		人们的体	支貝								
根:		令·要綱		文化財保護法・富山	[個別計画		市文化財	上 大保護条例	ı						
TIX.		~ <u>X</u> M	1.7	人们的小股内 田口		小ほの パパ カルバ	10 N		,						
事業		交 付	先	所有者(個人)											
目的	意図	補助目	的	射水市内における	指定文化財	の保存継承を図	るため								
事業内容	手段	主な活	動	施肥及び害虫駆除	も肥及び害虫駆除により、ひいらぎを良好に維持·保存する。また、支柱により、風雪害を防ぐ。										
	N/T	TU 5		団体運営費補	助	事業費補助		施設等雪	と備責	動	助政策的補助				
	類	型区	分	格差是正補助)								
補				補助区分		内容(基準単価	·補助率	等)			上區	限額			
助金	抽	助内	宓	定額補助								15 千円			
	冊	נא נש	台	定率補助							ト限額は、	補助区分が「定			
				その他								の他」のみ記載			
	٠.	±n	_				管	理形態	į						
施	施	設	名			指定管理者名									
設管	構	造・階	数				指定	管理期間	1						
IHI	建	築 年	度	改	修年度	E	類似	施設状況	2						
運営	耐力	震の有	無	延	床面積	Ę	民間	施設状況	2						
営	設	備・規	模												
	総	事業	費		財源内訳	国庫支出金	県支出	金	市債		その他	一般財源			
				亚芹亚东	(千円)	TI # 00.5					亚代尔尔	<u></u>			
施		_		平成21年度		平成22年	F及			_	平成23年月				
設	±6														
施設等整備	整備内容														
盤備	内														
1115	容														
そ	44	.	,,,,			- .									
の他	特	記事項	等	県指定1965年(昭和	Ⅱ40年1月1[∃)									
ייו															
						(車面へ結()									

補助金事業

事業	= 75	串田ひいらぎ保存補助金	担当	部名	教育委員会
	事 務		=	锂夕	文化・スポーツ課
	事業名	r - A - 21 cm 1 2mm when with a	部		文化 スか ノ麻
176	7 × 1	(文化財保存費)	署	雷託	59 - 8093
		•• •• •• ••	百	电叩	3 3 - 0 0 3 3

	指標名		H21年度		H22年度		H23年度	
	1月 15 15	単位	実績	目標	実績	達成率	目標	
成	利用者数 設定できる場合 ()	人						
成果指標	施肥		1	1	1	100.0	1	
標	害虫駆除	回	3	3	3	100.0	3	

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	15 千円	15 千円	0.0	15 千円
	事業	(補助金交付件数)	(件)	(件)		(件)
	業	人 件 費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事	コス	退職手当引当金相当額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
事業費	+					
費		事業コスト計	171 千円	171 千円	0.0	171 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	財源					
費	内	そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	171 千円	171 千円	0.0	171 千円
	当	該事務従事職員数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者1人当たりコスト	-	-		
		うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥当性	4	県指定文化財として保護対象とされた文化財であり、後世に継承する責務を負う所有者への補助は妥当である。
有効性	4	補助を継続することにより市と一体となって文化財を守るという認識を持たれ、保存継承へ取り組んでもらえる意義は大きい。
効率性	2	所有者の不断の努力により保存が図られている。

評価結果 (1次) **B** 補助率及び上限額の見直しが必要

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

樹齢400年ともいわれる老樹で、樹勢が衰えている状況にあり、その保護にはモニタリングを踏まえた保護措置が必要。

個人所有者の日々の努力が不可欠であり、継続して助成を行う。

補助金事業

事	業	事	務	下村加茂神社	神事伝承会	補助金			担当部	部名		
1	77				部	課名	文化・スポ					
		V 455		,	•	- 1.5	_		署	電話		3
事	業		間 (1			と	度	-	予	会計	一般会計	
総		策の			もがいきいき				算	款	教育費	
合		策名			にもがきらめくる				科目	項	社会教育費	
計画		策名			〒・文化の継承				П	目	文化財保証	要
		施計画		無	頁 個別計画							
根	拠法	令·要	綱等	文化財保護法・	富山県文化財	保護条例·射水	市文化則	保護条例	ᅨ			
事業	対 象	交付	力先	加茂神社神事位	承会							
目的	意 図	補助	目的	射水市内におけ	る指定文化財	†の保存継承を図	図るため					
事業内容	手段	主な	活動	県指定民俗文化	国重要無形文化財「越中の稚児舞」 県指定民俗文化財「やんさんま」・「御田植祭」 市指定民俗文化財「鰤分け神事」							
						 整備書	計計	政策的	 り補助			
	類	型	< 分 < → < → < → < → < → < → < → < → < →		格差是正補助 利子補給 その					5 IWP/J	EX.XI	(Kata) C.
補				補助区分	14/1	内容(基準単価	i·補肋率	1			⊢ ß	
助				r-1 car ++ n+						500 千円		
金	補	助内	? 容						上限額は、補助区分が「定			
				その他	(1末仔及ひ胚)	承に安りる経貿	いつら巾	長か認め	もも の			#助区分か′走 D他」のみ記載
							答	理形息	E			
施	施	設	名					管理者名				
設	構	造・	化 数					管理期間				
設管理		築生			改修年息	<u></u>		(施設状)	-			
		<u>乗</u> 震の			延床面和	_		施設状況				
運営						무	LCIE	מאראופוונו	, p			
	設	備・i	規模									
	総	事業	養		財源内部 (千円)		県支出	金	市債		その他	一般財源
				 平成21年度	(113	<u>/ </u>	生度 生度				平成23年月	上 注
施設等整備	整備内容			1100-1110		1 170	112				1 7000	
その他	特	記事	項等	国指定「越中の 県指定「やんさ/ 県指定「御田植! 市指定民俗文化	vま」1967年(明 祭」1994年(平	召和42年3月25日 成6年2月24日)	3)	9日)				
				-								

補助金事業

事業	= 75	下村加茂神社神事伝承会補助金	担	部名	教育委員会
	事 務		▆	鲫夕	文化・スポーツ課
	事業名		部	ネロ	文化・スポーク味
177	7 × 1			電話	59 - 8093

	指標名		H21年度		H22年度		H23年度	
	1月 15 15	単位	実績	目標	実績	達成率	目標	
成	利用者数 設定できる場合 ()	人						
成果指標	「越中の稚児舞」の開催(公開)		2	1	1	100.0	1	
標	「やんさんま」の開催	回	1	1	1	100.0	1	

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	500 千円	500 千円	0.0	500 千円
	事	(補助金交付件数)	(1件)	(1件)	0.0	(1件)
	業コ	人 件 費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事	コス	退職手当引当金相当額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
事業費	+					
費		事業コスト計	656 千円	656 千円	0.0	656 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源					
費	内	そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	656 千円	656 千円	0.0	656 千円
	当	該事務従事職員数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者1人当たりコスト	-	-		
		うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説明
妥当性	4	保護対象とした文化財であり、後世に継承する責務を負う管理団体への補助は妥当である。
有効性	4	氏子の世帯数が減少が見られ、多額の経費を伴う行事を保存会だけで守り続けることは困難なことから補助金の交付による支援は有効である。また、本市の誇れる伝統行事として全国発信(PR)できる無形民俗文化財である。
効率性	4	氏子と愛馬クラブなどの協力のもとで運営され、保存継承が図られている。

Ī	評価結果 (1次)	Α	現行どおり補助することが適当	
	評	価結果	限を踏まえた今後の方針(改善内容)	

行事が変容しないよう注視しながら支援を継続したい。

評価結果 (2次)	
	評価委員会のコメント

|--|

施設管理運営事業

事業	± 75	下村民俗資料館	担	部名	教育委員会
	事務事業名		当	課名	文化・スポーツ課
178	尹未口		部署	電話	59 - 8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	H 29	年度
	1日 1宗 1口	丰山	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (見学者)	人	50	60	65	108.3	70	100	
果指									
標									
活	除草	回	1	1	1	100.0	1		
活動指	防除	回	2	2	2	100.0	2		
標									

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業	48 千円	42 千円	12.5	80 千円
	事業					
	業コ	人 件	340 千円	340 千円	0.0	340 千円
事	コス	退職手当引当金相当	50 千円	50 千円	0.0	50 千円
事業費	+	減価償却費相当	452 千円	452 千円	0.0	452 千円
費		事業コスト	890 千円	884 千円	0.7	922 千円
人	財	国 県 支 出 :	全 千円	千円		千円
件	源	施設使用	1 千円	千円		千円
費	内	そ の	也 千円	千円		千円
	訳	一 般 財	890 千円	884 千円	0.7	922 千円
	៕	該事務従事職員	0.05 人	0.05 人	0.0	0.05 人
	利	用者1人当たりコス	17.80 千円	13.60 千円	23.6	
		うち一般財源ベース	17.80 千円	13.60 千円	23.6	

評価項目	点数	説明							
必要性	4	下地区の農家で使用されていた民具資料が一括して収蔵される市唯一の展示施設。							
有効性	4	校教育及び生涯学習活動に組み込まれ利用されている。							
達成度	3	現在の利用状況については近隣自治会及び学校に使用が大半を占める。							
効率性	4	担当課の所在する下庁舎に隣接する施設のため、管理費の節減が図られている。							

評価結果 月 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

下地区の文化財や伝統行事見学などに併せた利用促進等を検討したい。

評価結果 (2次)

補助金事業

										+-						
事	業	事		務	国指定重要文化則	才石黒信由	関係資料條	理事業	費	担当	部名	教育委				
1	79		業							当部	課名		、ポーツ課			
		14 4	+ n		田 - 4 - 左 - 五 ·	* 45 55	14 7 F	rt	* 04 左京	署	電話	59 - 8				
事	業		期	間		成 15 年度		度 平	成 24 年度	予	会計	一般会	<u> </u>			
総		策の				バハきいきと				算	款	教育費				
合		策名		······		がきらめ ⟨まち				科目	項	社会教				
計画	_	策名)	化の継承と	創造			П	目	文化財	保護費			
		施計			無頁	個別計画										
根	拠法	令 ·	安維	等	文化財保護法											
事業	対 象	交	付	先	財団法人 高樹会											
目的	意 図	補目	功 目	的	射水市内における国重要文化財の保存継承を図るため											
事業内容	手段	主力	な活	動	H15~21年度(7ヵ	述稿本類·文書記録類の虫損、綴じの損傷修理·地図類の継ぎ目ズレの修理 115~21年度(7ヵ年継続事業)修理点数 524点(総事業費124,312千円うち市負担額7,458千円) 122~24年度(3ヵ年継続事業)修理点数 2,452点(総事業費 69,000千円うち市負担額4,140千円)										
					団体運営費補即	h is	業費補助		施設等整	備帽	計補助	īΦ	策的補助			
	類	型	X	分	格差是正補助		<u> </u>		その他(rm 🗲	211112/3)			
補					補助区分		<u>」 </u> 容(基準単(ーーー ボ・補助落	1				上限額			
助金											千円 は、補助区分が「定 その他」のみ記載					
								竺	理形態			(115-751)	C 10 10 17 10 17			
施	施	彭	Ţ Z	名												
設	븊	造 '	化比	米石			指定管理者名 指定管理期間									
設管					2 <i>h</i>	修年度			以施設状況							
理		築 震 σ				床面積			以他战状况 肾施設状况							
[理運営						八 四 恒			引心 改 八 八							
	設	備·	規	模							<u>.</u>					
	総	事	業	費		財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出	1 金出	債		その他	一般財源			
*/-					平成21年度		平成22	年度				平成23	年度			
施設等整備	整備内容															
その他	特	記事	耳頂	等	(財)高樹会が所有し	J、博物館が	寄託を受けり	呆管展示	する高樹文原	車 資	料補値	多費の随	伴補助金。			

補助金事業

	事業	± 75	国指定重要文化財石黒信由関係資料修理事業費	担火	部名	教育委員会
Į		事 務		ᆿ	鲤夕	文化・スポーツ課
۱		事業名		部	짜니	スル スか ノ麻
	179	7 * 1		署	電話	59 - 8093

		出心	単位 H21年度 H22年度 H23						
	1月 15 15	半世	実績	目標	実績	達成率	目標		
成	利用者数 設定できる場合 ()	人							
成果指標	資料修理数	点	64	714	714	100.0	428		
標									

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	918 千円	1,380 千円	50.3	1,380 千円
	事	(補助金交付件数)	(1件)	(1件)	0.0	(1件)
	業コ	人 件 費	612 千円	612 千円	0.0	612 千円
事	コス	退職手当引当金相当額	90 千円	90 千円	0.0	90 千円
事業費	+					
費		事業コスト計	1,620 千円	2,082 千円	28.5	2,082 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源					
費	内	そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	1,620 千円	2,082 千円	28.5	2,082 千円
	当	該事務従事職員数	0.09 人	0.09 人	0.0	0.09 人
	利	用者1人当たりコスト	-	-		
		うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明								
妥当性	4	国庫補助事業として実施する国指定重要文化財の保存活用を図るための修理であり、補助金の交付は 妥当である。								
有効性	4	理を実施することにより一般公開が容易になり、活用の機会が増大する。また良好な保存状態を維持でることができる。								
効率性	4	多額の費用を要する修理事業にあって国庫補助制度を活用することで、市負担額を6%に抑えられる。								

評1回結果 (2次)				
	評価委員	会のコメン	ハ	

事	業	事 務	新湊博物館維	新湊博物館維持管理 費								教育委員				
1	80	事業名								当部	課名			新湊博物館		
		¥ #0 88	田がた英	TF # 40	· /- ==	/h 7 /=	-			署		83 - 08				
事	茅		開始年度				及	-		予	会計					
総		策の大綱		にもがいき						算	款	教育費				
二		策名(章)		にもがきら						科目	項	社会教育				
計画		策名(節)		う・文化の						П	目	博物館費				
Ш	実	施計画掲載	無	頁個別	別計画											
根	拠法	令·要綱等	博物館法·文化	財保護法	射水	市新湊博物館	条例	训·射水市	文化財	保証	镁条例					
事業	対象	誰を・何を	全市民及びビジ	ター・	高樹文	庫資料、地域	の歴	史、芸術:	文化、:	生活	等に	関する資料	-			
目的	意図	設置目的	上記資料を保管 向上に寄与する										なび芸	芸術文化の		
事業内容	手段	主な活動	(2)高樹文庫の (3)高樹文庫の	高樹文庫の資料、地域の歴史資料等の収集・保管 高樹文庫の資料、地域の歴史資料等についての調査・研究 高樹文庫の資料、地域の歴史資料等についての展示、学習情報の提供及 以上に掲げるもののほか、射水市教育委員会が必要と認める事業の実施										活動		
	類	型区分														
補			1#04.57.7\			5亩/甘华兴/	c ++	104					70 ÷x			
莇			補助区分		P	内容(基準単位	1 情	助举寺)		_			限額			
金	補	助内容	:													
		15 6	<u> </u>	_ ^				管理界	形態	市	直営					
施	施	設 名	射水市新湊博物	馆	指定管理者名											
設管	構	造·階数	鉄筋コンクリート	·造·平屋	建て	指定管理期間		型期間 関期間	間		 年度 ~					
管理	建	築 年 度	平成 10 年度	改修	年 度	年	度	類似施設	设状况	県	施	設 7	市 旅	也 設		
冱運		震の有無	有	延床				民間施設				no.				
営			展示室一175㎡			,				<u>'</u> ゚゚・カ゛	イダンス		2.37-	- シ゚ア ムショッ		
	設	備・規模	プ・測量庭園2,00													
	4/1	吉 光 		財源	内訳	国庫支出金	県	支出金	त	債		その他	-	一般財源		
	総	事業費		(千円)											
施			平成21年度			平成22	年度	Ę				平成23年	度			
設																
設等整備	整															
整	備内															
1有	容															
			(1)新湊博物館	の設計に	は、吹上	:御所の設計を	手/	がけられた	建築家	マスト マスティス マスティス マスティス こうしょう こうしょう マスティス はんしょう マイス こうしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	女·内:	井蔵蔵(うち	561 L	/ょう で う)		
そ			氏による。 (2)収蔵資料の	山核												
_て の	特	記事項等			要文化!	財を含む、江戸	=時1	代後期の何	偉人「そ	5黒	信由	以下4代に	よる	和算、測		
他			3,765点の国指定重要文化財を含む、江戸時代後期の偉人「量術、地図の作成、天文学、暦学に関する「高樹文庫」資料の12,													
10												// max				
ַט				で、重要	無形文	化財「鉄釉陶	器」	呆持者(人	間国主			分野認定第	第 一号	号の陶芸		

施設管理運営事業

事業	車 教		担	部名	教育委員会
	事務事業名	4110-14 14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-1	部部	課名	文化・スポーツ課 新湊博物館
180	7 * 1		署	電話	83 - 0800

指標名			H21年度 実績	目標	H22年度 実績	達成率	H23年度 目標	H 26 最終目標	
成	利用者数 設定できる場合 (入館者数)	人	7,678	7,800	8,910				2120
果指						***************************************			
標									
活	企画展開催回数		6	7	7	100.0	6		
活動指!	講演会開催数	回	7	8	8	100.0	8		
標									/

		事	業	費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直	妾 事	業	費	36,932 千円	35,942 千円	2.7	32,474 千円
	事								
	業コ	人	件		費	34,000 千円	34,000 千円	0.0	34,000 千円
事	コス	退職手	当引当	当金相≝	頟	5,000 千円	5,000 千円	0.0	5,000 千円
事業	+	減 価	償却費	貴相 当	額	32,885 千円	32,885 千円	0.0	32,885 千円
費		事業	[□	スト	計	108,817 千円	107,827 千円	0.9	104,359 千円
人	財	国	₹ 支	出	金	千円	千円		千円
件	源	施言	殳 使	用	料	919 千円	1,202 千円	30.8	1,500 千円
費	内	そ	の		他	263 千円	324 千円	23.2	480 千円
	訳	-	般	財	源	107,635 千円	106,301 千円	1.2	102,379 千円
	当	該事	務 従	F職 員	数	5.00 人	5.00 人	0.0	5.00 人
	利	用者1	人当 #	とりコス	スト	14.17 千円	12.10 千円	14.6	
		うちー	般財源	うべース	分	14.02 千円	11.93 千円	14.9	

評価項目	点数	説明
必要性	4	国登録クラスの重要文化財をより多くの市民及び観覧者に広く触れてもらい、地域の歴史・文化を市民の 誇りとしてもらうために重要な機能を持つ文化施設である。
有効性	3	全国に誇れる重要文化財を射水市民の誇りとして全国に向けて発信し、合併後の一体感を醸成するうえでもこれらの文化財をさらに有効に活用する検討と工夫が必要である。
達成度	4	平均して企画展を年間6件以上実施するなど、収蔵品及び収集・受贈した資料を有効に活用し企画展示を行った。地域からの調査依頼への対応や学習情報の提供など、日常的に多くの普及活動を行った。
効率性	4	事業のコスト削減をきめ細かに図りながら、初期の目標や水準を維持して博物館として求められる機能を 遂行している。

評価結果 月 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

古文書に親しめる講座など、博物館ならではの講座等を企画し利用促進を検討したい。

評価結果 (2次)

車:	業No. 🚡			担	部名	教育委員会						
尹:	事 事 業	務	小杉族小郎官垤连呂 貞	当部	課名							
1	81 章 未	石		署	電話							
事	業期	間	開始年度 昭和61年度 終了年度 一	予	会計	一般会計						
総	施策の大	綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち	算	款	教育費						
合	政策名(章)	第 2 章 だれもがきらめくまちづくり	科	項	社会教育費						
計	施策名(質	(行)	第 2 節 芸術・文化の継承と創造	目	Ш	芸術文化施設費						
画	実施計画掲	載	無 頁 個別計画									
根	拠法令•要綱	等	射水市小杉展示館条例									
事業	対 象 誰を・何	Jを										
十月的	意設置目	的	市民の教養を高め文化の発展に寄与し、美術、工芸作品等の創め、展示館を設置する。									
事業内容	手 主な活	動	 ・地域作家展(その1~4) ・市所蔵美術作品展(その1~2) ・古きより(地域ゆかりの歴史資料等の展示)2回 ・防犯標語展 ・陶芸教室作品展 ・保育園作品展 ・絵本原画展 ・書初め展 	「所蔵美術作品展(その1〜2) 「きより(地域ゆかりの歴史資料等の展示)2回 「犯標語展 」芸教室作品展 「音園作品展 「本原画展								
	類型区	分										
補						나 지민 성진						
助			補助区分 内容(基準単価・補助率等)	-	-	上限額						
金	補助内	容										
				+6	ウ佐ゴ	#						
施	施設	名	射水市小杉展示館 指定管理者名									
設	構造・階	坐行										
管	建築年				施施							
理運	耐震の有		無 延 床 面 積 331.51 m 民間施設状況		nes .	17 %5 12						
営			1階 ①企画展示室 ②小杉焼特別展示室 ③収蔵庫 ④事務所									
	設備・規	悮	2階 ①展示室									
	総事業	費	財源内訳 国庫支出金 県支出金 (千円)	債		その他一般財源						
			平成21年度 平成22年度			平成23年度						
施												
設等整備	整											
整	備											
烳	内容											
そ	44 -		1911年(明治44年)に「小杉貯金銀行」の社屋として新築 1979年(昭和54年)まで北陸銀行小杉支店として営業。その後小杉町に譲渡									
の他	特記事項	等	1986年(昭和61年)小杉町民展示館として改築し開館									
16			1999年(平成11年)国の有形登録文化財(建造物)の原簿登録(県内]49≩	昏目の	登録)						

施設管理運営事業

事業No.	± 7/1	小杉展示館管理運営費	担	部名	教育委員会
	│事 務 │事 業 名	- TORTHAN BELLEDA	部部	課名	文化・スポーツ課
181	尹 木 勹		署	電話	59-8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	H 29 年度	
	1日 1宗 1口	平位	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 ※設定できる場合 (入館者数)	人	3,724	3,798	5,488	144.5	3,874	4,363	
果指				•					
標									
活	開館日数	В	309	308	308	100.0	309		
動指標	企画展等開催数	回	12	12	14	116.7	14		

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	4,439 千円	5,242 千円	18.1	5,242 千円
	事					
	業コ	人 件 費	3,400 千円	136 千円	▲ 96.0	136 千円
事	コス	退職手当引当金相当額	500 千円	20 千円	▲ 96.0	20 千円
業	۲	減価償却費相当額	千円	千円		千円
費		事業コスト計	8,339 千円	5,398 千円	▲ 35.3	5,398 千円
人	財	国県支出金	千円	千円		千円
件	源	施 設 使 用 料	千円	千円		千円
費		そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	8,339 千円	5,398 千円	▲ 35.3	5,398 千円
	当	該事務従事職員数	0.50 人	0.02 人	▲ 96.0	0.02 人
	利	用者1人当たりコスト	2.24 千円	0.98 千円	▲ 56.1	
		うちー般財源ベース分	2.24 千円	0.98 千円	▲ 56.1	

評価項目	点数	説 明				
必要性	4	保護対象として登録した建造物であり、後世に継承する責務を負う。				
有効性	3	北陸道に面する築百年の黒漆喰り上げの土蔵造りで、旧小杉町の明治期のシンボル的な建造物 装には随所に擬洋風の装飾が施され、ギャラリーとしての利用もできる。				
達成度	4	住民のニーズを把握したきめ細やかな企画展示により入館者が増加している。				
効率性	4	地元の地域振興会が指定管理することにより身近な展示施設として活用頻度が増加している。				

評価結果 日 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

各種の企画展に開催についても積極的に市の所蔵品など の貸出を行い情報発信に努める。 評価結果 (2次)

事	事業事務		竹内源造記念館管理運営費	担部	名 教育委員会							
4	82	事業名		_ J	名 文化・スポ							
		W #8 88			話 59 - 809	3						
事	茅		開始年度 平成 14 年度 終了年度 -	J′	計 一般会計							
総		策の大綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち	- i	教育費							
総合計		策名(章)		日	頁 社会教育							
計画		策名(節)	第 2 節 芸術・文化の継承と創造	Ч Е	芸術文化的	施設費						
		施計画掲載	無 頁 個別計画									
根	拠法	令·要綱等	射水市竹内源造記念館条例									
事業	対 象	誰を・何を	市民及びビジター									
事業目的	意図	設置目的	鏝絵の技術振興に資するため、鏝絵の保存及び収集を図り文作民の教養を高め文化の発展に寄与することを目的として、記念館を			.るとともに、市						
事業内容	手段	主な活動	· 竹内源造関連資料の収集 · 保管 · 鏝絵教室の実施 · 併設する埋蔵文化財展示室での資料の公開と活用	曼絵教室の実施								
	類	型区分										
補			補助区分 内容(基準単価・補助率等)	_	上原	限額						
助金	補	助内容										
	→ /-	±0 <i>t</i>	世上·[[] [] [] [] [] [] [] [] [] []	市直流								
施	施	設 名	竹内源造記念館 指定管理者名									
設	構	造·階数	木造·2階建て 指定管理期間		年度 ~	年度						
施設管理	建	築 年 度	昭和 9 年度 改 修 年 度 平成 13 年度 類似施設状況	県が	色 設 市	施設						
	耐	震の有無	無 延床面積 799.45 ㎡ 民間施設状況			1						
運営			1階 考古資料常設展示室 埋蔵文化財調査事務所 埋蔵	文化則								
	取	備·規模	2階 竹内源造鏝絵常設展示室 竹内源造鏝絵資料室 写		会議室 収蔵	越庫						
	総	事業費	財源内訳 国庫支出金 県支出金 市 (千円)	債	その他	一般財源						
			平成21年度 平成22年度		平成23年月	· 芰						
施設等整備												
設 等	整											
整	整備内											
備	内 容											
	П											
そ												
の	特	記事項等										
他												

施設管理運営事業

事業	± 75	竹内源造記念館管理運営費	担	部名	教育委員会
	事務事業名		部部	課名	文化・スポーツ課
182	7 * U		署	電話	59-8093

指標名			H21年度		H22年度	\+ -1\- -	H23年度		
	7.1 1	単位	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (入館者数)	人	1,250	1,275	1,592	124.9	1,301	1,500	
果指						***************************************			
標									
活	開館日数	日	309	309	309	100.0	309		
活動指	鏝絵教室の実施	回	1	1	1	100.0	1		
標									/

		事	業	費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接	事	業	貴	3,547 千円	3,473 千円	2.1	3,468 千円
	事業								
	業コ	人	件	ğ	貴	3,400 千円	136 千円	96.0	136 千円
事	コス	退職手当	们当	金相当額	湏	500 千円	20 千円	96.0	20 千円
事業	+	減価償	却費	相当額	湏	千円	千円		千円
費		事 業	コ <i>ブ</i>	スト言	†	7,447 千円	3,629 千円	51.3	3,624 千円
人	財	国県	支	出 🕏	註	千円	千円		千円
件	源	施 設	使	用料	半	千円	千円		千円
費	内	そ	の	ſ	也	千円	千円		千円
	訳	一 般	i Ž	財	亰	7,447 千円	3,629 千円	51.3	3,624 千円
	当	該 事 務	従 事	職員数	夊	0.50 人	0.02 人	96.0	0.02 人
	利	用者1人	当た	リコス	٢	5.96 千円	2.28 千円	61.7	
		うち一般	財源	ベースタ	宁	5.96 千円	2.28 千円	61.7	

評価項目	点数	説明
必要性	4	小杉左官の名工竹内源造の鏝絵作品が遺存する施設で、指定文化財の鏝絵「雲に鶴」、「恵比寿・大黒」、「波に亀」収蔵展示している。
有効性	3	旧北陸道沿いに同氏の作品が点在しており、それらの情報を発信するガイダンスルーム的な機能を有している。
達成度	4	入館者が増加傾向にある。
効率性	4	職員を兼務させることにより、経費の節減を図っている。

評価結果 月 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

次年度の途中から25年度まで復元改修のため、閉館を予 定している。

評価結果
評価結果 (2次)

施設等整備事業

事	業/	lo. 事 務	記念館復元改	. 築等実	施設計	 			担	部名				
	183	車 業 夕	 (竹内源造記:	今館告刊	田電学	费)			当	課名				
						-			7 年			3		
事	_	業期間	開始年度			終了年		平成 26						
総		五策の大綱	第 2 部 だれ						第 和		教育費	Þ		
合計		女策名(章)		にもがきら							社会教育			
画		策名(節)	第 2 節 芸術		り継承と 別計画	_				目	芸術文化於	也設質		
加		⋛施計画掲載 法令・要綱等	有 17 都市再生特別指											
אנו			期 山井工 14 7011		工工具人									
事業	対象	誰を・何を	射水市竹内源道	造記念館	復元改									
目的	意図			老朽化している記念館(旧小杉町役場)を建築当初に復元改修し、同館に遺存する小杉左 竹内源造の鏝絵をはじめとする鏝絵情報の発信スペースを構築する。										
事業内容	手段	・ どのような と方法で	社会資本整備総合交付金の制度の既存建造物活用事業に位置づけて次のとおり計画。 ・建築当初の様式に復元改修(耐震改修含む) ・交流スペースの新築 ・鏝絵「双龍」の移設											
	類	類型区分												
補	-		補助区分		<u> </u>	内容(基準単個	Fi ■ 之言	計 (⊢ R	艮額		
助金		制助内容	附切区力		,	71日(坐牛羊山	нт и	四千寸/						
								管 理 形	4 台上					
施	旅	冠 設 名						指定管理		_				
設	_	オ 造・階 数						指定管理						
管	17	建築年度		改修	年 庶			類似施設						
理運		対震の有無		<u>吸 序</u> 延 床				民間施設						
運営	=-			~ //	щ			2011/1/2012	J 770					
	芯	设備・規模												
	44	※ 事 業 費	139,000 千		原内訳	国庫支出金	県	支出金	市債	Ī	その他	一般財源		
	1/40			1 1 ((千円)	55,600			78	3,800	T - 1: 0 0 1 = 1	4,600		
施			平成21年度			平成22	牛店	<u> </u>			平成23年月	支		
施設等整備	整備人容]			記念館業務	館図面作成及 委託	び耐	震診断		\$館復: 孫委託	元改修工事宴	ミ施設計		
_														
その		持記 事 項 等												
他		······································												

施設等整備事業

	事業No.	± 34	記念館復元改築等実施設計	担业	部名	教育委員会
L	•	争 務		=	課名	文化・スポーツ課
	400	事業名		部	IV. II	710 XXIV XIIV
	183		(竹内源造記念館管理運営費)	署	電話	59-8093
				者	电动	59-6095

		単位	H21年度		H22年度		H23年度		
	1日 1宗 1口	丰四	実績	目標	実績	達成率	目標		
汗	復元改修事業進捗状況	千円	0	3,000	2,940	98.0	9,000		/
活動指標					***************************************				
指									/
標								/	/
								/	V

						_ , , , _ , _
		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	千円	2,940 千円	皆増	9,000 千円
	事					
	業コ	人 件 費	千円	1,360 千円	皆増	1,360 千円
事	ユ	退職手当引当金相当額	千円	200 千円	皆増	200 千円
業費	۲					
費		事業コスト計	千円	4,500 千円	皆増	10,560 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源					
費		そ の 他	千円	千円		千円
	訳	一 般 財 源	千円	4,500 千円	皆増	10,560 千円
	当	該事務従事職員数	人	0.20 人	皆増	0.20 人
	利	用者1人当たりコスト	_	_		
		うち一般財源ベース分	_	_		

評価項目	点数	説 明							
妥当性	4	図面作成と耐震診断の実施により、改修プランが作成できた。							
有効性	4	図面作成と耐震診断時の建物調査により、建築当初建築の様相を確認できた							
達成度	4	図面作成と耐震診断業務で改修プランの決定に至った							
効率性	3	3種の改修プランを比較でき、効率的な選定ができた							

評価結果 日 現行(計画) どおり事業を進めることが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

歴史的建造物の専門家の意見を参考にしながら事業を進める。

評価結果 (2次)

事	業	事 務	陶房 「匠の国	」管理運営費	ļ			3	当 課名		
1	84	事業名						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	課名		
		#8 00		T T T O T	÷ 1.5	<i>-</i> -		1	署 電記		3
事	業			平成 2 年		年	-		会計		
総		策の大綱		これもがいきいき					郭	教育費	
合		策名(章)		これもがきらめく				1	斗 項	社会教育	
計画		策名(節)		芸術・文化の継				,	1 目	芸術文化的	拖設費
Ш	実施	色計画掲載		7 頁 個別計	画 リニュー	-アル(H2	28 ~ 29)				
根	拠法	令·要綱等	射水市陶房「	匠の里」条例							
事業	対象	誰を・何を	一般及び施設	利用者							
目的	意図	設置目的		文化を継承し、 ³ 活の創造を図る		舌動の振	興及び有意	意義な余	除暇の活	舌用を通して、	心のふれあ
事業内容	手段	・初心者向け半日陶芸教室、絵付け体験、電動ろくろ体験(随時) ・初歩の陶芸 (こぶしコース 週1回 3ヶ月間) ・陶芸の絵付け (絵付コース 月2回 3ヶ月間) ・初歩~中級の陶芸 (Mコース 週1回 6ヶ月間) ・週末の夜間の陶芸 (夜間コース 週1回 6ヶ月間) ・本格的な陶芸 (Bコース 週2回 6ヶ月間) ・上級者向け作陶 (Cコース 毎日 6ヶ月間) ・企画教室									
	類	型区分									
補			ᆂᇚᇊᄼ		- 中央/甘港	= W /= +=	ED4.572.775.			L 0	7D \$5
助金	補	助内容	補助区分		内容(基準	単Ⅲ:徘	明四举寺)			<u>11</u>	很額
				_							
	松	≛ Λ ∕2	内庁[匠の田				管理用	形態:	指定管	<u></u> 理	
施	施	設 名	陶房「匠の里」	<u> </u>			管 理 册 指定管理			理 文化振興財団	<u></u>
施設		設名	陶房「匠の里」 木造・一部2階					者名!	射水市:	文化振興財団	可 23 年度
設管	構讠			達て	度	年度	指定管理	者名 期間	射水市:	文化振興財団	平成 23 年度
設管理運	構 i 建	造・階 数	木造·一部2階	i建て □ 改修年			指定管理 指定管理	書名 ! 財間 最状況 !	射水市 平成 2	文化振興財団 1 年度 ~ ⁻	平成 23 年度
設管理	構注	造・階数築 年度	木造·一部2階 平成 元 年度	指建て		90.59 m ²	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設	書名 ! 財間 最状況 !	射水市 平成 2 県 施	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市	平成 23 年度
設管理運	構立建耐泵	造・階数 築 年 度 震の有無	木造·一部2階 平成 元 年度 有		積 1,19 宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 東 六系	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設	型者名 ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! !	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市	平成 23 年度
設管理運	構立建耐泵	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有	経建て 「型」は、原 面 「型」、原 面	宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設 民間施設 八種 粘土	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営	構立建耐泵	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階 平成 元 年度 有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 東 六系	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設 民間施設 八種 粘土	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財的 1 年度 ~ ³ 設	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営	構立一般総	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設 民間施設 八種 粘土	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営	構立一般総	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設 民間施設 八種 粘土	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営	構建耐設総整備内	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設 民間施設 八種 粘土	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運	構建耐設総整備	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理 指定管理 類似施設 民間施設 民間施設 八種 粘土	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営	構建耐設総整備内	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理指定管理類似施設民間施設民職 粘	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営	構建耐設総整備内	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理指定管理類似施設民間施設民職 粘	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営	構建耐設総整備内	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理指定管理類似施設民間施設民職 粘	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営 施設等整備	構建耐設総整備内	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理指定管理類似施設民間施設民職 粘	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営 施設等整備 そ	構建 耐 設 総 整備内容	造・階数度であり、規・関を関する。 はい の はい	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理指定管理類似施設民間施設民職 粘	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営 施設等整備 その	構建 耐 設 総 整備内容	造・階数 築 年 度 震の有無 備・規模	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理指定管理類似施設民間施設民職 粘	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源
設管理運営 施設等整備 そ	構建 耐 設 総 整備内容	造・階数度であり、規・関を関する。 はい の はい	木造·一部2階平成元年度有		宿泊研修構 R 国庫支出	90.59 m ² 京 穴系 日金 原	指定管理指定管理類似施設民間施設民職 粘	建有名。 建期間 设状况。 设状况。 土工芸士	討水市 平成 2 県 施 zンター	文化振興財団 1 年度 ~ ³ 設 市 展示棟 その他	平成 23 年度 施 設 2 一般財源

施設管理運営事業

事業	± 75	陶房「匠の里」管理運営費	担	部名	教育委員会
	事務事業名	NO EVELOCED	部部	課名	文化・スポーツ課
184	7 * 1		署	電話	59 - 8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	H 29	年度
	1月 15 15	半世	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (利用者数)	人	13,427	13,696	13,406	97.9	13,969	15,732	
果指標									
活	開館日数	人	291	291	289	99.3	291		
活動指	焼き物まつり	回	1	1	1	100.0	1		
標	郷土陶芸作家展の開催	回	18	18	17	94.4	16		

		事	業	費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		 直 持		_ 業	費	9,459 千円	5,440 千円	42.5	4,690 千円
		且 13	7 尹	未	貝	9,409 🗇	3,440 🗇	42.0	4,090 []
	事業								
	兼 コ	人	件		費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事	コス	退職手	当引当	金相当	쇰額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
事業	۲	減価値	賞却	り 相 当	額	7,198 千円	7,198 千円	0.0	7,198 千円
費		事業	コ	スト	計	16,813 千円	12,794 千円	23.9	12,044 千円
人	財	国県	支	出	金	千円	千円		千円
件	源	施設	使	用	料	千円	千円		千円
費	内	そ	の		他	千円	千円		千円
	訳	_	般	財	源	16,813 千円	12,794 千円	23.9	12,044 千円
	当	該事系	8 従 事	F職 員	数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者1	人当力	とりコス	スト	1.25 千円	0.95 千円	23.8	
		うちー	般財源	ラベーフ	く分	1.25 千円	0.95 千円	23.8	

評価項目	点数	説 明
必要性	4	本市唯一の本格的な陶芸体験施設
有効性	4	団塊の世代や高齢者などの余暇利用施設として利用者の増加が見込める施設である
達成度	3	企画教室利用者の減少数をコース利用者の増加でカバーできなかった
効率性	4	指定管理による施設のため担当課の事務量については変化は見られなかった。

評価結果 月 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

指定管理者に利用者数増加のためのPRや営業活動などを 検討を促したい

評価結果 (2次)

事	業	市 双	新湊中央文化会館管理運営費	運営費					
4	0E	事 務 事業名			名文化・スプ				
	85				話 59-80				
事	当		開 始 年 度 平成 2 年度 終 了 年 度 -	J′	計一般会計	-			
総	施	策の大綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち	算	款 教育費				
総合計	政	策名(章)	第 2 章 だれもがきらめ〈まちづ〈り	科」	頁 社会教育	費			
計	施	策名(節)	第 2 節 芸術・文化の継承と創造		芸術文化	施設費			
画	実	施計画掲載	有 頁 個別計画 リニューアル(H19~21)実施	•	•				
根	拠法	÷令∙要綱等	射水市新湊中央文化会館条例						
事	対象	誰を・何を	一般及び施設使用者						
事業目的	意図	設置目的	市民の芸術文化の振興及び福祉の増進を図るため、文化会館を記	2置す	る。				
事業内容	手段	主な活動	· 芸術文化事業の企画及び実施 12公演(Jポップス2、クラシック1、洋舞1、ファミリー1、サイエンス1、 美術展1)	落語1	、音楽劇1、吹	《奏楽1、合唱2、			
	類	型区分							
補			*************************************			. 7日 克百			
助金	補	助内容	補助区分 内容(基準単価・補助率等)	ı		·限額			
			管理形態	指定	· 				
旃	施	設 名	新湊中央文化会館 指定管理者名		电性 市文化振興財	· (
設	樺	造・階数	鉄骨・鉄筋コンクリート 3階建て 指定管理期間			平成 26 年度			
施設管理	建	築年度	昭和 56 年度 改修 年度 平成 21 年度 類似施設状況			十 施 設 1			
理運				ホ <i>l</i>	旭 政 1				
理 営	נינווו	震の有無		(040 mm	²\ / ±33 ⇌ / /34	t = Γ 4 mo²\			
	設	備・規模	大ホール(1220席) 小ホール(392席) 市民ホール(330㎡) 展示室 練習室2(和室24畳) 練習室3(洋室106㎡)	(31211) 鰥百至「(月	=至 54111)			
	総	事 業 費	財源内訳 国庫支出金 県支出金 市	債	その他	一般財源			
			平成21年度 平成22年度		 平成23年	度			
施設等整備	整備内容								
その他	特	記事項等	中央公民館·新湊図書館·美術品収蔵室併設 市指定避難所(収容想定人員5700人)						

施設管理運営事業

事業	÷ 75	新湊中央文化会館管理運営費	担业	部名	教育委員会
	事務事業名		部部	課名	文化・スポーツ課
185	争耒石		署	電話	59-8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	H 29	年度
	1日 1宗 1二	丰世	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (利用者数)	人	57,570	58,721	60,556	103.1	59,896	67,452	
果指標		••••••••••••••••••				•			
135									
活	開館日数	日	347	347	347	100.0	348		
活動指	芸術文化事業の企画及び実施	回	11	12	12	100.0	12		
標									

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	313,180 千円	70,751 千円	77.4	68,528 千円
	事業					
	業コ	人 件 費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事	コス	退職手当引当金相当額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
業	+	減価償却費相当額	57,972 千円	57,972 千円	0.0	57,972 千円
費		事業コスト計	371,308 千円	128,879 千円	65.3	126,656 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源	施 設 使 用 料	千円	千円		千円
費	内	そ の 他	212,141 千円	2,371 千円	98.9	2,371 千円
	訳	一 般 財 源	159,167 千円	126,508 千円	20.5	124,285 千円
	当	該事務従事職員数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者1人当たりコスト	6.45 千円	2.13 千円	67.0	
		うち一般財源ベース分	2.76 千円	2.09 千円	24.4	

評価項目	点数	説明							
必要性	4	Pで1200人以上を収容できる唯一の施設として必要							
有効性	3	舞台が広いため、舞踊・歌舞伎などの公演も可能							
達成度	3	改修時に落ち込んだ利用者数を徐々に回復してきている							
効率性	4	指定管理による施設のため担当課の事務量については変化は見られない							

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

指定管理者に類似施設との棲み分けを図り、館の特徴を生かした事業展開を図るよう工夫を促す

評価結果 (2次)

事	業	事務	小杉文化ホール管理運営費	担		教育委員会	
1	86	事業名				文化·スポ -	
		V #5 55				59 - 8093	3
事	茅		開始年度 平成2年度 終了年度 -	J′		一般会計	
総		策の大綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち	算		教育費	
合計		策名(章)	第 2 章 だれもがきらめ〈まちづ〈り	科目		社会教育費	
計画		策名(節)	第 2 節 芸術・文化の継承と創造	н	目	芸術文化施	設費
Ш	実	施計画掲載	無頁個別計画				
根	拠法	令·要綱等	射水市小杉文化ホール条例				
事業	対 象	誰を・何を	一般及び施設利用者				
事業目的	意図	設置目的	市民の芸術文化の振興及び福祉の増進を図るため、文化ホールを	を設置	置する。		
事業内容	手段	主な活動	・芸術文化事業の企画及び実施 10公演(琴・ヴァイオリン1、Jポップス1、クラシック2、合唱1、落語1、 1、ファミリー1)	声染	€1、童	謡1、雅楽 ·	ヴァイオリン
	粘百	型区分					
2. #	7,5	王 匹 刀					
補助			補助区分 内容(基準単価・補助率等)			上限	額
金	補	助内容					
		45 6	管理形態	指定	E管理		
施	施	設 名	小杉文化ホール 指定管理者名			化振興財団]
設	構	造·階数	鉄筋コンクリート 3階建て 指定管理期間	平万	戊 22 :	年度 ~ 斗	² 成 26 年度
設管理	建	築 年 度	平成 5 年度 改 修 年 度 平成 年度 類似施設状況	県	施言	设 市	施 設 1
運	耐	震の有無	有 延床面積 5,714.00 ㎡ 民間施設状況				,
営			ひびきホール(大ホール818席) まどかホール(小ホール 240席)	アトリ	ウム	研修室1(注	É室140㎡)
	戓	備·規模	研修室2(洋室80㎡) 研修室(和洋室24畳) 練習室1(バンド機材 3	0 m²)	練習	室2(ピア)	30 m²)
	総	事業費	財源内訳 国庫支出金 県支出金 市	債		その他	一般財源
1			平成21年度 平成22年度			平成23年度	Ę
施設等整備	整備内容						
その他	特	記事項等	市指定避難施設(収容想定人員2800人)				

施設管理運営事業

事業	事 75	小杉文化ホール管理運営費	担	部名	教育委員会
	事 務		部部	課名	文化・スポーツ課
186	尹 耒 石		署	電話	59-8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	H 29	年度
	1日 1宗 1口	半世	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (利用者数)	人	100,013	102,013	99,479	97.5	101,468	117,181	
果指標									
יאור									
活	開館日数	日	305	307	307	100.0	309		
活動指	芸術文化事業の企画及び実施		11	10	10	100.0	9		
標									

		Į	事	業	費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直	接	事	業	費	75,860 千円	72,413 千円	4.5	72,423 千円
	事業									
	業コ	人		件		費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事	コ	退職	线手当	引当	金相	当額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
事業		減值	西償	却費	相当	額	85,000 千円	85,000 千円	0.0	85,000 千円
費		事	業	コ <i>ス</i>	スト	計	161,016 千円	157,569 千円	2.1	157,579 千円
人	財	围	県	支	出	金	千円	千円		千円
件	財源	施	設	使	用	料	千円	千円		千円
費	内	そ		の		他	2,152 千円	2,413 千円	12.1	2,413 千円
	訳	_	般	:	財	源	158,864 千円	155,156 千円	2.3	155,166 千円
	当	該事	■ 務 :	従 事	職員	数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者	1人	当た	リコ	スト	1.61 千円	1.58 千円	1.6	
		うち	一般	財源	ベース	ス分	1.59 千円	1.56 千円	1.8	

評価項目	点数	説明							
必要性	4	立地の施設なため、800人程度までの事業内容実施に最適							
有効性	3	周囲に市庁舎等の駐車場もあり利便性が高い。							
達成度	3	企画事業開催数減少が利用者数に反映され、前年度を下回る結果となった							
効率性	4	指定管理による施設のため担当課の事務量については変化は見られなかった							

評価結果 (1次) 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

指定管理者に利用者減少の要因とその対策について検討 を促す 評価結果 (2次)

事	業	事務	大門総合会館管理運営費	担当	部名	教育委員会	
1:	87	事業名		担当部署	課名	文化・スポー	
		V #0 00		署	電話	59 - 809	3
事			開始年度 昭和62年度 終了年度 -	予	会計	一般会計	
総		策の大綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち	算	款	教育費	
総合計		策名(章)	第 2 章 だれもがきらめ〈まちづ〈り	科目	項	社会教育費	
計		策名(節)	第 2 節 芸術・文化の継承と創造	П	目	芸術文化旅	設費
画	実	施計画掲載	無 頁 個別計画				
根	処法	令·要綱等	射水市大門総合会館条例				
事業	対象	誰を・何を	市民他施設利用者				
事業目的	意図	設置目的	 市民の福祉及び芸術文化の振興を図るため、総合会館を設置する。 	3 ,			
事業内容	手段	主な活動	大ホールを使用する地域の文化振興に寄与する公演等事業 3事業(クラシック2、お笑い1)				
	類	型区分					
補			補助区分			上降	3 安百
助					<u> </u>	X TIP	
金	補	助内容					
	施	設 名	別紙「施設明細」参照				
施			指定管理者名				
施設管理		造・階 数	指定管理期間			年度 ~	年度
	建	築 年 度	年度 改修年度 年度 類似施設状況	県	施	設市	施設
運営	耐	震の有無	延 床 面 積 m² 民間施設状況				
宫	設	備・規模					
	緃	事業費	75 m3/1 3 H/ V	 		その他	一般財源
	,,,,,	3. 21. 22	(千円)				.
施			平成21年度 平成22年度	_	_	平成23年度	Ž.
施設等整備	± - -						
等	整備内						
整備	内						
I/H3	容						
			 併設施設				
そ			研成應該 1階 新湊信用金庫大門支店 北陸銀行大門支店 正力·小林記;	念館	ふわ	あいロビー(喫茶)
の	特	記事項等	2階 射水市民国際交流協会 射水市商工会館大門支所	J. 4H		(
他			3階 正力図書館				
			市指定避難施設(収容想定人員700人)				

平成 23 年度(平成 22 年度分) 事務事業評価シート(裏面) 施設管理運営事業

事業	車 双	大門総合会館管理運営費	担	部名	教育委員会
	事 粉		部部	課名	文化・スポーツ課
187	尹未石		署	電話	59-8093

	指標名	単位	H21年度		H22年度		H23年度	H 29	年度
	11日 11宗 11日	丰瓜	実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (利用者数(総合会館 + 記念館)	人	75,292	76,787	60,965	79.4	78,695	88,565	
果指標									
	開館日数		347	347	347	100.0	348		
活動指	開催事業		4	3	3	100.0	2		
標									

		事	業	費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直	接事	業	費	38,250 千円	33,792 千円	11.7	34,700 千円
	事業								
	業コ	人	件		費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
事		退職	手当引当	金相当	額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
事業	١	減価	償却費	1 相 当	額	43,719 千円	43,719 千円	0.0	43,719 千円
費		事	コ	スト	計	82,125 千円	77,667 千円	5.4	78,575 千円
人	財	围	県 支	出	金	千円	千円		千円
件	財源	施	設 使	用	料	4,767 千円	4,757 千円	0.2	4,756 千円
費	内	そ	の		他	1,123 千円	94 千円	91.6	147 千円
	訳	1	般	財	源	76,235 千円	72,816 千円	4.5	73,672 千円
	当	該事	務従事	事職 員	数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者	人当な	こりコス	スト	1.09 千円	1.27 千円	16.8	
		うちー	-般財源	ダース	く分	1.01 千円	1.19 千円	18.0	

評価項目	点数	説 明							
必要性	4	市民の福祉という目的には合致し、多目的な施設を有することから各種団体等が利用しやすい							
有効性	3	置目的のひとつである芸術文化の振興については市内に類似施設があることから薄らいできている。							
達成度	3	自主事業の開催数減少により集客数が減少した。							
効率性	4	指定管理の施設であるため担当課の事務量に変化はなかった							

評価結果 (1次)	Α	現行どおり管理運営を行うことが適当
評	価結り	限を踏まえた今後の方針(改善内容)

評価結果 (2次)				
	評価委員	会のコメ	ント	

事	業	事	務	大門総合会	館管理週	営費					担部	名 教育委				
1	87	事業									13	名 文化· 話 59-	スポーツ語 8093	果		
	1	施設	名	大門総合会館	Ī					理 形 息		(財)射水市文化振興財団				
構	造	・階	数	鉄骨鉄筋コン	クリート コ	地上6階 地下1階建て 指定管理期間						平成 21 年度 ~ 平成 23 年度				
建	築		度	昭和 62 年度						以施設状況		県施設 市施設				
耐	震	の有	無			面積	,			引施設状 源			2			
設	備	· 規	模	大ホール342原 展示室104㎡	幕 こぶし 聴覚室7	ホール30 0㎡ 軽選	動室147	m ^² 茶道	9室5	.8畳 料理	室(洋室7 里実習室7	78m²				
			指	標 名		単位	H21年度 実績	目標		H22年度 実績	達成率	H23年度 目標	H 29 最終目標	年度		
成果		用者数 引用者数		定できる場合)	人	74,736			60,063	78.8	77,775				
活動					,	日	347	3	347	347	100.0	348				
		事	業		平成2	1年度決算	草	平成22年	F度)	決算	伸率	Σ	产成23年度	麦 予算		
	事	直接		事業費												
	事 - 業 _	人		件 費												
事業費				当金相当額												
書	L	事業	ᆲ	費相当額スト計						-						
		国県		スト計 支 出 金				_	_							
件	7/J -	施設		使 用 料												
費	内	そ		の 他												
	訳	_	般	財源												
				事職員数												
	利力	用者1.	人当	1 たりコスト												
	2	施設	夕	正力·小林記						理形息						
				(大門総合会)	館内)					管理者名	* **** /	射水市文(
構	造	・ 階	数	四征。公左	- 1 <i>-</i> 1 <i>-</i> 1 <i>-</i>	左曲		左曲		と管理期間			~ 平成			
建	築	<u>年</u> の有	度無	昭和 62 年度 有		<u>年度</u> 面積		年度		以施設状況 引施設状況		色 設	市 施	設		
設		・ 規		小林與三次:			122	00 111	CIE	到心证又1人力	IC					
			41	+# <i>C</i>		W 12-	H21年度		F	122年度		H23年度	H 29	年度		
				標名		単位	実績	目標			達成率		最終目標			
成果		用者数 引用者数		定できる場合)	人	556	Ę	556	902	162.2	920	1000			
活動	開館	馆日数				日	347		347	347	100.0	348				
		事	業		平成2	1年度決算	<u> </u>	平成22年	丰度》	決算	伸率	Σ	P成23年度	を予算		
	事 - 業	直接		事 業 費 件 費												
毒	業 ₋	人 退職手		件 費 当金相当額												
事業費				費相当額												
費	L	事業	<u> </u>													
,		国県		支 出 金												
件	源	施設	: 1	使 用 料												
費		そ		の 他												
	訳		般	財源												
				事職員数												
	利力	HI 百 1.	∧ ≡	1 たりコスト												

事	業	事	務	大島絵	本館	管理	運営	費						担当	部名		
1	88	事業												当 部 署	課名電話		
事	美	<u></u> 美期	間	開始	年 1	度 立	区成	6 年度	终	: 7	年 度		-		会計		
		と が 策の大		第 2				<u>- 12</u> きいき			1 12			—— 予 算	款	教育費	
総合		策名(章		_ 第 2				らめくま						科		社会教育費	
総合計		策名(節		第 2				の継承						目	目	芸術文化施設費	
画	実	施計画掲	載	無		Ē	〔 個	別計画	Ī					-	· ·	!	
根	拠法	令·要綱	等	射水市:	大島約	绘本館	官条例	J	•								
事業	対象	誰を・何	を	施設利	用者												
事業目的	意図	設置目	的	市民の	絵本ス	文化を	中心	としたま	芸術文	て化の	振興を	図るこ	とを目	的として	、絵本	館を設置する。	
事業内容	手段	主な活	動	絵本文・イベン・企画を ・創作す	卜事第 《示事 文室事	≹(おま 業(原 業(10	うしま 画展)教室	絵本の 6、カフ)	つどし ェギャ	ハ 11: フラリー	-展22、	パフォ	ーマン	[,] スホーノ	レ展示	16)	
	類	型区	分 -														
補				補助	▽△				中容	/甘淮	単価·衤	計日九3を	· ^				
助				1	区万		-	_	内谷	(₽1叫'↑	用助伞	:寺)	_		上的特	
金	補	助内	容┣	<u> </u>													
						-											
												答	理形	能	定管理	#	
施	施	設		大島絵	本館								理 形字管理者		定管理		
施設統		設造・階	名	大島絵		<u> </u>	地上2	2階 地	下1階	皆建て		指定	理 形色管理	皆名 (則	打)射水	里 市絵本文化振興財団 2 年度 ~ 平成 26 ^年	
施設管理	構		名数		ソクリ			2階 地		指建て ⁷ 成	年度	指定	管理都	当名 (期間 平	t)射水 -成 22	市絵本文化振興財団 年度 ~ 平成 26 年	
施設管理運	構建	造·階	名数度	鉄筋コン	ンクリ 6 年』	度 己	女修		平	成	年度 5.75 m	指定指定類似	至管理和 至管理期 从施設》	5名 (財 財間 平 大況 県	t)射水 -成 22	市絵本文化振興財団 年度 ~ 平成 26 年	
施設管理運営	構建	造·階 築 年	名数度無増	鉄筋コン 平成 6 有 地下1階	ソクリ 6 年 E fi fi(シア	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席	年 度 面 積 パフ:	・一マ	が成 2,40 'ンスオ	5.75 m マール)	指定 類似 民間 1階(管理者 管理期 人施設な 引施設な インファ	が 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	t)射水 成 22 施 aンラ	市絵本文化振興財団 年度 ~ 平成 26 年	丰度
施設管理運営	構建耐設	造・階 築 年 震の有	名数度無模	鉄筋コン 平成 6 有 地下1階	ソクリ 6 年 E fi fi(シア	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 積 パフ:	サーマップ(が成 2,40 'ンスオ	5.75 m マール) -クショ	指定 類似 民間 1階(管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	が 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 2 年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー	力
運営	構建耐設	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 有 地下1階	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) -クショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	当名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー 「ルーム」	力
運営	構建耐設総	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	当名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営	構建耐設総	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	当名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営	構建耐 設 総 整備内	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	当名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営	構建耐設総	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	当名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営	構建耐 設 総 整備内	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	当名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営	構建耐 設 総 整備内	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	者名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営	構建耐 設 総 整備内	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	者名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営施設等整備	構建耐 設 総 整備内	造・階 築 年 震の有 備・規	名数度無模費	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	者名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
施設管理運営施設等整備その	構建 耐 設 総 整備内容	造・階 築 年 震の有 備・規	名 数度無 模 費 5	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 ご び 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	者名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営 施設等整備 そ	構建 耐 設 総 整備内容	造築の有・規・事・	名 数度無 模 費 5	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 辺 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	者名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力
運営 施設等整備 その	構建 耐 設 総 整備内容	造築の有・規・事・	名 数度無 模 費 5	鉄筋コン 平成 6 作 地下1階 フェ シ	ノクリ 6 年! fi s(シア ョップ	度 辺 7ター2	女 修 延 床 200席 f(ワー 財	年 度 面 和 パファ クション 源内訳	サーマップ(が成 2,40 'ンスか CGワ- 軍支出	5.75 m マール) ークショ	指定 類民 () 1 以 表 () また	管理者 管理期 以施設制 が設制 がいファ ラウンシ	者名 (則 期間 平 大況 県 大況 ポンーショ ブ ミーラ	t)射水 成 22 施 aンラ・	市絵本文化振興財団 全年度 ~ 平成 26 年 設 市 施 設 イブラリー ギャラリー ボルーム) 一般財	力

施設管理運営事業

事業	= 70	大島絵本館管理運営費	担	部名	教育委員会
	事 務 事業名	八四松千四日左左日兵	部部	課名	文化・スポーツ課
188	争耒石		署	電話	59-8093

指標名		単位	H21年度	H22年度			H23年度	H 29 年度	
			実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成果指標	利用者数 設定できる場合 (利用者数)	人	37,631	38,384	43,290	112.8	39,151	44,091	
活	開館日数	日	292	292	292	100.0	293		
活動指標	絵本コンクール応募点数	点	1,267	1,267	1,520	120.0	1,520		

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
事業費	事業コスト	直接事業費	83,395 千円	74,777 千円	10.3	74,796 千円
		人 件 費	136 千円	136 千円	0.0	136 千円
		退職手当引当金相当額	20 千円	20 千円	0.0	20 千円
		減価償却費相当額	32,743 千円	32,743 千円	0.0	32,743 千円
		事業コスト計	116,294 千円	107,676 千円	7.4	107,695 千円
· 人件費	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	源	施設使用料	千円	千円		千円
	内	そ の 他	1 千円	2 千円	100.0	2 千円
	訳	一 般 財 源	116,293 千円	107,674 千円	7.4	107,693 千円
	当	該事務従事職員数	0.02 人	0.02 人	0.0	0.02 人
	利	用者1人当たりコスト	3.09 千円	2.49 千円	19.5	
		うち一般財源ベース分	3.09 千円	2.49 千円	19.5	

評価項目	点数	説 明			
必要性	4	県内の代表的な絵本に関するを様々な楽しみを体験できる施設			
有効性	3	周囲の環境もよく幅広い年代層で利用可能。特に子育て世代へのアピール度は高い			
達成度	4	入館者及び絵本コンクール応募ともに前年実績を上回る数を確保している			
効率性	4	指定管理の施設であるため担当課の事務量に変化はなかった			

評価結果 月 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

現行どおりきめ細かい諸展示等を継続しつつ、利用者のニーズにあった事業展開を図る

評価結果 (2次)